

A N O T H E R C O N T I N E N T



マンフレッド・ヴィルマン 無題、「大地」より 1988年 © Manfred Wilmann

もうひとつのヨーロッパ

1994.1.28.金—3.22.火

開館時間=午前10時—午後6時(入館は5時30分まで)
休館日=第2・4水曜日

東京都写真美術館

〒150 東京都渋谷区恵比寿4-19-24 Tel.03-3280-0031

主催=東京都写真美術館
協力=フォルム・シュタットバルク カメラ・オーストリア(グラーツ)

Organized by Tokyo Metropolitan Museum of Photography
Cooperated by Forum Stadtpark-Camera Austria, Graz

もうひとつのヨーロッパ ANOTHER CONTINENT

東京都写真美術館は、現在の第1次開館施設での最後の展覧会として「もうひとつのヨーロッパ」展を開催いたします。この展覧会は、これまで紹介される機会の多かった西ヨーロッパの作品ではなく、「セントラル・ヨーロッパ」と呼ばれる地域の現代作家8組を、オーストリア、グラーツ市にある芸術団体フォルム・シュタットバルクの協力を得て、日本で初めて紹介するものです。

現在「ヨーロッパ」は経済や政治、民族などの問題を残したまま共同体としての道を歩もうとしています。このような状態の中で、東西の壁が築かれる以前、文化におけるアイデンティティを共有していた地域「セントラル・ヨーロッパ」という枠組みが復活しようとしています。

ここに紹介するこの特徴的な地域で生まれ、活動している作家たちは、各々異なった手法を用いながら、パーソナルな視線で都市や自分自身にとって特別な場所、記憶などといった日常をみつめています。そしてまたこれらの作品はこの地域が直面している歴史的、政治的、地理的社会的背景を浮き彫りにしているのです。

私たちは彼らの作品に触れることによって、何を感じ、読みとることができるでしょうか。それは、今まで私たちが抱いていた「ヨーロッパ」という概念、またヨーロッパにおける芸術的表現としての写真のイメージを再考し、新たな理解を生み出すための手掛かりとなるでしょう。



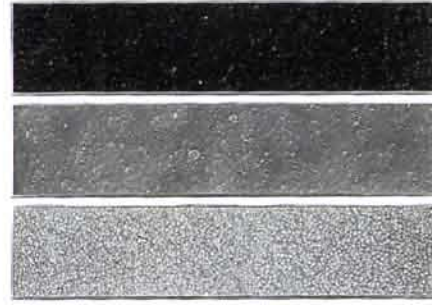
アグライア・コンラッド「バリ」1991年 © Aglaja Konrad



ペーター・フィッシュリー・ダヴィット・ヴァイス「団地、集積」より 1990-93年 © Peter Fischli David Weiss



インドジビ・シュトライト「クシシヨフ」 「ワレツジは全世界」より 1984年 © Jindrich Streit



ルドルフ・ボンワイ「黄、赤、黒」1991年 © Rudolf Bonwie



ゴスベルト・アドラー「吸引」より 1990年 © Gosbert Adler



アンネリース・シュトルバ「リンド、睡いぐるみ人形と」 1981年 © Annelies Strba



ゾフィア・クーリック「全てのミサイルは一つのミサイル」(作品の部分) 1993年 © Zofia Kulik

●フロアレクチャーのお知らせ

- 第1回 2月5日(土)
- 第2回 2月19日(土)
- 第3回 3月5日(土)
- 第4回 3月19日(土)
- ※それぞれ午後2時から

●講演会「もうひとつのヨーロッパ」

日時:1月28日(金) 午後4時~6時
会場:東京都庁・都民ホール
(都議会議事堂1階)
東京都新宿区西新宿2-8-1
講師:クリスティーネ・フリシングリー
(フォルム・シュタットバルク、キュレーター)
古屋誠一(写真家)

観覧料:一般・大学生500(400)円/小・中・高校生250(200)円
()内は10名以上の団体料金
展覧会のご案内:03-3280-0099(テレフォン・サービス)
交通機関:JR恵比寿駅東口改札より徒歩8分 お車でのご来場はご遠慮下さい
●東京都写真美術館は、平成6年度に総合施設が現在の約7倍の規模で、隣接する恵比寿ガーデンプレイス内に開館します。

